

ロジスティクス環境会議

第6回リバースロジスティクス調査委員会 議事録

・日 時：2004年9月22日（木） 14：00～17：30

・場 所：東京・港区 東海大学交友会館 富士の間

・出席者：30名

・内 容：

- 1) 第3回勉強会
- 2) 第6回委員会（全体会）
- 3) 分科会
- 4) その他

・開 会

定刻、菅田委員長により、開会が宣された。

・第3回勉強会

以下のとおり、第2回勉強会が開催された。

- 1) いすゞ自動車㈱ 鈴木氏
「自動車リサイクル法について」

次回発表者：食品分科会メンバーより発表予定

12月3日（金）14：00～15：00

・第6回委員会

- 1) 各分科会の活動経過について【資料1】

各分科会より、資料に基づき、調査テーマに関する検討内容について報告がなされた。

- (1) 家電・OA機器分科会 詳細は「資料1-1」参照
調査テーマ：静脈物流の現状とあるべき姿に関する考察
対象品目：複写機、情報処理機（メインフレームを対象にしたコンピュータ関連機器）
活動内容：複写機、パソコンについてのヒアリング調査
- (2) 自動車分科会 詳細は「資料1-2」参照
調査テーマ：自動車シュレッダーダスト（ASR）の再資源化
対象品目：自動車シュレッダーダスト（ASR）
活動内容：EU動向、リサイクル技術と施設の調査
- (3) 食品分科会 詳細は「資料1-3」参照
調査テーマ：食品メーカーによる返品引取物流の共同化
対象品目：加工食品（卸とメーカー間）
活動内容：ビジネスモデルの起案、簡便的シミュレーションによる検討
- (4) 物流分科会 詳細は「資料1-4」参照
調査テーマ：物流課程から排出される廃棄物・リサイクルの実態と提言
対象品目：各企業で課題となっている廃棄物から選定
活動内容：宅配事業における環境対応、パレット等のリサイクル化の検討

2) 第3回分科会と今後のスケジュール

各分科会にて取組みテーマや今後の進め方について検討がなされた。

(1) 家電・OA機器

- ・複写機、パソコン夫々で実態調査を実施。次回分科会までにあるべき姿を検討する。
次回分科会日程の詳細は、幹事役よりメンバーに連絡。

(2) 自動車

- ・家電など他リサイクル法摘要対象製品(業界)の比較調査を実施する。
次回分科会日程は10/29(金)、11/16(火)を予定。詳細は、幹事役よりメンバーに連絡。

(3) 食品

- ・現状のビジネスモデルを調査した後、共同化の実現可能性を調査、検討。
次回分科会日程の詳細は、幹事役よりメンバーに連絡。

(4) 物流

- ・宅配、パレットの2グループに分かれて検討を実施。
次回分科会日程の詳細は、幹事役よりメンバーに連絡。

3) 今後のスケジュールについて

(1) 第7回リバースロジスティクス調査委員会

日時：12月3日(金) 14:00~17:30
会場：未定(決まり次第ご連絡いたします)

(2) 第2回見学会

日時：11月5日(金) 13時~6日(土) 午前中
見学先：北九州エコタウン
詳細は添付ファイル参照

4) その他

(1) 調査報告書の完成イメージについて

別添配布資料「リバースロジスティクス調査報告書の目次(事務局原案)」について、事務局説明が行われ、今後具体的な検討を行うことが確認された。

10/13(水)16:30~18:30、正副委員長ならびに各分科会幹事との打合せにて検討

(2) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令の一部改正について

麦田副委員長(日本通運)より、上記内容に関するパブリックコメントの内容とその後の状況について説明がなされた。

詳細は以下URLをご覧ください。

<http://www.env.go.jp/press/press.php3?serial=5275>

閉会

以上をもって全ての議事を終了し、菅田委員長は閉会を宣した。

以上